



# モッテコイ 諏訪小魂！

～ 本物の【あかぎの心】を發揮しよう ～

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

## プール開き

最高学年の6年生がプール掃除をして、きれいになったプールに水を張りました。いよいよプール開きです。高学年から水泳の授業がスタートしました。

梅雨の時期と重なりますが、水温・気温をみながらできるだけ水泳学習の時間を確保したいと思います。水泳カードの保護者記入が入水の条件になります。お手数をおかけしますがご協力ください。



## 心を見つめる教育週間

20日(月)から1週間は「心を見つめる教育週間」です。命の大切さを考えるために、道徳の公開授業や被爆体験講話、また、4年生は福祉体験学習、6年生は法教育を行います。命、平和、人権、福祉など多様な学びを経験させたいと考えています。

スタートに当たる月曜日の朝、全校集会で子供たちには次のような話をしました。

命とは、

誰もが一つもっていて  
一度なくすと戻らない  
自分が自分である証

です。

ゲームでは、例えば3つ命を持っていて、やられてももう一度挑戦できるというようなものがあるかもしれませんが、特別なアイテムを手に入れたら復活するかもしれません。たとえゲームオーバーになってもリセットすれば何度でもやり直しができます。

けれど、本物の命にはアイテムも、リセットボタンもありません。一人一つしかもっていないのです。

そして、一度なくすと決して元には戻ることではないのです。だから、自分の命は自分でしっかりと守ること、そして自分の命と同じように友達の命も大切にしなければならないのです。

では「命を大切にすること」はどういうことでしょうか。

心も体も元気で命を輝かせるためには、当たり前の日々を送ることです。学校に来ていろんな友達と繋がりを、一緒に学んだり、笑顔で過ごしたりすることが一番、命を大切にしていることになるのです。命は体だけではなく、心も繋がっていますから、友達を傷つける言葉などにも、お互いに気を付けましょう。自分の命が大事なように、友達の命も大事にしなければなりませんから。

そして、命が尊いのは「自分が自分である証」だからです。証とは証拠、という意味です。命というものには色も形もありませんし、見えるものでもありませんが、一人一人違うのです。あなたの命はあなたの中にしかありません。誰かと取り替えることはできないし、あなたの命がなくなれば、その代わりはどこにもないのです。つまりあなたの命は、あなたそのものなのです。この世界にはおよそ80億人ものたくさんの人が暮らしていますが、あなたとあなたの命はかけがえのないたった一つの存在です。

「誰もが一つもっていて、一度なくすと戻らない

自分が自分である証」の最初の文字を集めると「だ・い・じ」です。命は大事。あなたの命を、あなた自身でいつまでも大事にしてください。

## 講師の着任について

長田七海教諭が産休前ですが体調を考慮してお休みに入りましたので、4年1組を原勝教諭が担任代行として担当しております。その原教諭が受け持っていた理科専科を受け持つために「池原一隆講師」が昨日着任しました。1か月あまりですが、5・6年と3年2組の理科を担当します。よろしくお願ひします。